



第2回 「北海道 de ポルトガル Day」 ～ 記念講演のご案内

1543年鉄砲伝来以来、「カステラ」「カップ」「カルテ」など、日本に多くの文化的影響を伝えた西洋の国ポルトガル。無形文化遺産に指定された音楽「ファド」は、日本人が懐かしさを感じる音楽として知られています。ユーラシア大陸から遠く離れた東端に位置する日本の昭和歌謡に焦点を当て、その「情緒的歌詞」を英語、ポルトガル語に翻訳比較し、遠く離れた同じ時代に民衆の心をとらえたグローバルなエッセンスを探る新しい試みです。

【記念講演】「時代と空間を超え共感する音楽 ～ 昭和歌謡とファドの抒情的魅力を探る」

【日時】：2018年11月28日（水）17：00 ～ 19：00

【会場】：さっぽろ創世スクエア 3階 クリエイティブスタジオ

住所 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ

【主催】：一般社団法人海道日本ポルトガル協会

【参加料】： 無 料

【講演者のご紹介】

遠藤 隆 氏

NHK アナウンサー時代、1967年東京で開催されたユニバーシアード開会式において世界に向けて英語で実況を担当。その後、ニューヨークの国連本部で広報の仕事に20年間従事。

エレナ・フォルトゥナート 氏

ポルトガル コインブラ出身。現在、北海道大学大学院で教鞭をとる傍ら。専門の生物化学分野では、ヨーロッパ、アメリカ、ロシアなどグローバルに研究活動を実施。

北海道日本ポルトガル協会

2043年に日本とポルトガルの親交500周年を迎えるあたり、日本の最東端である北海道とユーラシア大陸の最西端であるポルトガルとの文化交流を目的に2017年8月27日に設立。

*お問い合わせ：北海道日本ポルトガル協会 事務局 （電話：080-4046-3541 青木）